

数が多く気が遠くなる仕事	根太の大入れほぞ掘り（ほぼ一部屋単位となり数が多い）
	壁土の準備（当方は土壁の材料を作ったわけではなく、近所で土蔵を解体した際に発生した土壁を回収して使いました。）
	土壁の竹釘づくり、竹木舞編み
	土壁荒壁付、裏返し、中塗り、仕上げ
	天井板の竹イナゴの蟻溝加工、階段の各所ほぞ、溝加工
構造部分の組替	建ち舞、新築と違い既に上部に桁や梁がある状態の為工夫と人手が頼り
重量物	梁や桁の荷揚げ、沓石の据付、土や骨材の運搬
鉋掛け	真壁構造で新しくした材の見え掛りになる部分が多い。
モルタル、コンクリート	手練りや小さなミキサーを使っても1回にいくらかも練り上げられない。骨材をホッパーに投入するのも数が増えると大変。 生コンを頼んでも、今度は量が一度に出てくるので、それこそ固まってくるのと追い駆けっこだし、道路脇ならまだしも離れてはネコ打ちでも一人では生コンの運ちゃんに怒られそう